



DOSSIER DE PRESSE
CAPUCINE

Un documentaire de Nieto
FRANCE / 2009 / 30'

Synopsis

Situé sur l'île d'Osumi, au sud du Japon, le Centre d'étude du langage animal est à la pointe de la recherche dans le domaine de la communication visuelle.

Le Professeur Hirokazu Shibuya y élabore un protocole expérimental qui pourrait bien changer à tout jamais le regard que nous portons sur nos amis les singes. Ce voyage au Japon sera l'occasion de découvrir Capucine, une femelle capucin particulièrement douée, à qui le professeur Shibuya s'est mis en tête d'enseigner le langage cinématographique...



Osumi Island



Propos du réalisateur, Nieto

J'ai commencé à m'intéresser aux possibilités de communication entre le singe et l'homme pendant le tournage de la série Prof. Nieto Show, au cours duquel j'ai eu l'occasion de rencontrer le chimpanzé Patrick. Entre lui et moi s'est établi ce qu'on pourrait appeler une certaine forme de connivence.

Cet intérêt m'a poussé à effectuer des recherches sur les tentatives de communication les plus pertinentes et les interactions effectives entre l'animal et l'homme. Après avoir consulté de nombreux documents, visionné des heures d'archives vidéo et consulté d'éminents primatologues, j'ai rencontré le Professeur Shibuya. Celui m'a autorisé à le filmer pendant qu'il mettait au point un processus révolutionnaire d'éducation à l'image avec une femelle capucin nommée Capucine dans son centre expérimental situé sur l'île d'Osumi au Japon.

Le « film » qu'a réalisé Capucine dans le cadre de son apprentissage au centre d'Osumi s'est tourné à mesure qu'elle assimilait le langage cinématographique. Il a été intitulé *Œdipe*, comme le nom de code attribué au protocole expérimental par le professeur Shibuya.



Extraits choisis



« Nous tentons d'associer la grande habilité des singes dans trois choses : la manipulation des outils complexes, l'apprentissage des signes visuels, et la notion de reproduction de ces signes. C'est plus facile avec un singe bien entraîné qu'avec un étudiant en cinéma. »

PROFESSEUR SHIBUYA

Primatologue, Directeur du Centre d'Etudes du Langage Animal d'Osumi



« Si l'on apprend au singe à contrôler ses besoins naturels, il compensera en développant sa créativité. »

KOJI YAMAMOTO

Assistant du professeur Shibuya



« On dit souvent des animaux qu'il ne leur manque que la parole mais avec Capucine c'était vraiment ça. Je crois qu'elle me comprenait, on était vraiment très proches. »

JEAN-MICHEL WALLYN

Tétraplégique assisté par Capucine avant son transfert au centre d'Osumi.

Site de l'expérience :

www.oedipe-project.com

Contact

Production / Distribution / Presse

Autour de Minuit

NICOLAS SCHMERKIN

21 rue Henry Monnier 75009 Paris
t. +331 42 81 17 28 / t. +331 42 81 17 29

CENTRE D'ÉTUDE DU LANGAGE ANIMAL

KOJI YAMAMOTO

1-4-1, Japan, Osumi Island, 153-8902
t. +81-2-3905-5341 (ext.38802~38804)

www.autourdeminuit.com
nicolas@autourdeminuit.com



REVUE DE PRESSE



1	西武	72	40	33	51	1,563
2	ロッテ	74	40	39	35	1,548
3	ソフトバンク	74	41	36	35	1,507
4	楽天	71	33	32	41	1,438
5	オリックス	73	32	41	42	1,432
6	千葉ロッテ	74	32	42	42	1,350

11-3 西武
 打席を待っている
 テンとして最低でも監督と
 同じ気持ちで戦
 わないと。く
 さのどころか、
 た」そして打て
 女感もあった。タ
 もとれていたし、
 狙っていたという
 じなて、自信の一
 矢となった。
 明、右ひじ痛から
 然、「勝つために
 にも勝つために」
 とも殊勲の一打を
 なが、投手陣が打
 ーローになれな
 ば「バツターイン
 のび」などと批判
 挙げられた。
 況も、チームの
 面から受け止め
 求められている
 自分、怒られて
 いる。ペイペイし
 ながら。何度
 も「監督だけカ
 ン」

里崎満塁弾 岸KO



5回2死満塁、里崎が満塁弾を放つ(西武下
 ホームラン) 松田賢一撮影

楽天4-2ソフトバンク
 楽天の田中は9回2死満塁の力投を見た。9安打を浴びるなど、8回まで毎回走者を出す苦しい展開。し
 9球。延長に入る。救援

勝利呼び込む田中の粘投
 かし、150球を超す直球を軸に、スライダー、フォークなどでかわした。九回には初めて三者凡退に抑えたが、この時点で球数は12

チーム	打点	得点	塁上	アウト	エラー	盗塁	犠打	犠飛	併打	三振	四球	暴投	その他
西武	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
楽天	10	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

チーム	勝利	敗戦	引き分け	試合数	勝率	打点	得点	塁上	アウト	エラー	盗塁	犠打	犠飛	併打	三振	四球	暴投	その他
西武	10	0	0	10	1.000	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
楽天	0	10	0	10	0.000	10	4	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

接待の9割 ノンキャリア組

1割超が残業 月80時間以上

労働者

職種	人数	割合
事務系	600	35%
営業系	197	11%
接客系	173	10%
製造系	106	6%
建設系	49	3%
運輸系	41	2%
情報系	40	2%
その他	31	2%
合計	21	1%

1割超が残業 月80時間以上

「実習レストラン」大繁盛

調理師の卵 現場学ぶ

ランナ 750円

調理師の卵が現場で学ぶ実習レストランが大繁盛。学生たちは、調理師としてのスキルを磨き、現場での経験を積んでいる。

調理師の卵が現場で学ぶ実習レストランが大繁盛。学生たちは、調理師としてのスキルを磨き、現場での経験を積んでいる。

沢野 2度目の五輪へ

男子棒高跳び決勝で優勝し、五輪代表に内定した沢野一今利幸撮影

陸上北京五輪代表(内定)

▽男子棒高跳び

沢野大地 27(ニシ・スポーツ)
千歳出身。2005年世界選手権8位、06年ワールドアスレチックファイナル6位、06年アジア大会金。

▽男子5000m

松宮隆行 28(コニカミノルタ)
▽男子110m障害

内藤真人 27(ミスノ)
愛知県出身。2001、03、05、07年世界選手権男子110m障害準決勝進出。06年アジア大会銅。

▽女子3000m障害

早野実紀 35(京都光華AC)
京都府出身。1991年世界選手権女子3000m、2005、07年世界選手権女子3000m障害物出場。日本記録保持者。

回戦敗退

ウィンブルドン



松本剛撮影

竹沢執念のスパート
執念のラストスパートだった。男子五千円決勝。残り一周から2人を抜き、残り

綿織 五輪出場へ



松宮隆行に続く2位に入った早大4年の竹沢が、初の五輪代表入りを確実にした。
今年1月の箱根駅伝は3区で区間賞。往路優勝。総合2位のチームの原動力に



足に異変も「跳びます」

男子棒高跳び決勝。すでに優勝を決めていた沢野は、5は70、2回目の試投後、足に異変を感じた。五輪代表も内定し、米倉コーチは試投終了を勧めた。だが、きつばり拒んだ。「跳びます」。3回目、空高く伸びた体が、きれいにポールを越えた。右人さし指を空に突き上げ、大歓声に応じた。

棒高跳び決勝

「た、昨年の世界選手権大阪大会は足のけいれんで一度も満足に跳躍出来な。もう勝敗を喫した。今季もまさに痛めた影響で屋外2試合では記録を残せていない。「正直、大丈夫かなと思う時はあった。そんなうっすらと振り払うための。元わだりた。もちろん、意地だけで跳べる高さではない。3回目の試投は、力みにつながりかねない硬いポールではなく、柔らかいものに変えた。体の負担を考慮した冷静な判断の結果。」
(新宮広万)

柏祝砲2発

フランス復帰戦 浦和のみ込んだ

柏レイソルは、フランスに復帰した浦和を2-0で破った。浦和は、フランスに復帰した浦和を2-0で破った。浦和は、フランスに復帰した浦和を2-0で破った。

4万部の直販
イレブン丸
今季初の有力選手
今季初の有力選手
今季初の有力選手

リオス薬物違反

「子供の夢壊した」謝罪

処分重いと不満も

リオス選手は、薬物検査で陽性反応を示し、国際大会出場が中止された。本人は「子供の夢壊した」と謝罪したが、処分が重いと不満を口にしている。

「守りも難せられる道...」
「守りも難せられる道...」
「守りも難せられる道...」

17 スポーツ 国際版 13版 2008年(平成20年)6月29日(日曜日)

湯の町の風情 人情いきづく



鉄輪 万筆鏡

「鉄輪の万筆鏡は、江戸時代中期、一編上人（1250〜1300）が新編を詠めた時、朝霧を詠めたという逸話から、大友氏没後1276年に建立、鉄輪の豪傑で、戦の夜中に土人の野望を諷刺して詠い留める『編あみ鏡』が詠まれる。



老いも若きも外国人も 湯治宿 人の輪生む

湯治宿の魅力を伝えるべく、湯治宿の魅力を伝えるべく、湯治宿の魅力を伝えるべく...

湯治宿の魅力を伝えるべく、湯治宿の魅力を伝えるべく、湯治宿の魅力を伝えるべく...

家族で異文化満喫



広がる幻想的な雰囲気

全舞台きよう最終日

【沖縄】二十五日から沖縄で開催されている「〇五回国際児童・青年会議」が、本日は最終日を迎えている。主催は、沖縄県立芸術大学。会場は、沖縄県立芸術大学の演劇部。本日は、演劇部が中心となって、全舞台の最終公演が行われる。会場には、多くの観客が集まり、熱気あふれる公演が行われる。本日は、演劇部の学生たちが、自分たちの創作力を発揮し、観客を魅了する公演を行う。会場には、多くの観客が集まり、熱気あふれる公演が行われる。

きょうの舞台

【30日】
【地下鉄】1号線
【午後】3時、沖縄市民小劇場あしびな
【午後】7時、沖縄市民小劇場あしびな
【午後】9時、沖縄市民小劇場あしびな
【午後】11時、沖縄市民小劇場あしびな



犯罪、事故から留学生守れ

早大院で防犯教室

防犯や交通についての講話を聞く留学生たち

【早稲田大学】早稲田大学で、留学生に対する防犯教室が行われた。講師は、防犯警察の警官が中心となり、留学生たちに防犯の重要性を説明した。また、防犯警察の警官が中心となり、留学生たちに防犯の重要性を説明した。また、防犯警察の警官が中心となり、留学生たちに防犯の重要性を説明した。

防犯や交通についての講話を聞く留学生たち

【早稲田大学】早稲田大学で、留学生に対する防犯教室が行われた。講師は、防犯警察の警官が中心となり、留学生たちに防犯の重要性を説明した。また、防犯警察の警官が中心となり、留学生たちに防犯の重要性を説明した。また、防犯警察の警官が中心となり、留学生たちに防犯の重要性を説明した。